

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立心身障がい福祉センター分園すてっぷ大池通り（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業員のみの評価にて自己評価の総括を行う		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		
○従業者評価実施期間	R6年12月1日		～ R6年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業員のみの評価にて自己評価の総括を行う		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		
○事業者向け自己評価表作成日	R7年1月19日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本体施設である心身障がい福祉センター（児童発達支援センター）と連携し、支援内容等助言を受けながら保育士が中心となり訪問支援を行っている。	事業所訪問前後、対象児の様子、園への支援の内容などの情報交換を密に行っている。	引き続き、本体施設と連携し、専門職等からアドバイスを受けながら丁寧な支援を継続していく。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	限られた人員の中で十分な支援を行っていくこと。	業務の範囲が多岐にわたるが、余裕をもって人員配置することは難しく、一人ひとりの業務負担が多くなってしまい、日々時間を取られている状況となっている。	業務を分析し、職員の業務内容の分担、コドモン等を導入・活用した業務の効率化を図り、改善に向けて取り組みを行っていく。
2			
3			